

水と緑に恵まれ、自然豊かな

里地、里山に囲まれたいきいきしらやま

第9回

総

会



2011年4月16日（土）午後7時00分
越前市白山公民館 講堂

しらやま振興会

《総 会 次 第》

1 開 会

2 会長あいさつ

3 来賓祝辞・来賓紹介

4 総会成立宣言

5 議長選出

書記、議事録署名人指名

6 議 事

第1号議案

(1) 平成22年度活動報告

(2) 平成22年度決算及び監査報告

第2号議案

(1) 平成23年度事業計画

(2) 平成23年度収支予算

第3号議案

補充役員の承認について

(新会長あいさつ)

7 議長退任

8 副会長あいさつ

9 閉 会

第1号議案

(1) 平成22年度活動報告および総括

- ★ コウノトリ飛来40周年記念事業が盛大に開催され、地区としての大きなシンボルを更に地区内、市内は勿論県内外に発信出来、越前しらやまの存在価値が認められるようになりました。よって今後大きく飛躍させるべき素地ができつつあり、これを機に地区の発展に向け、地区民一人ひとりに何ができるのかの行動を起こす動機付けもできた事を確認しました。
- ★ 特別事業であるしらやま大使設置による「越前しらやまPR事業」も初年度活動から計画的に進めることができました。越前しらやまパンフレット・チラシの作成、のぼりの製作等を進め、募集を開始し、その結果大使に13名、ファンクラブに23名の方々が入会され、当地区との交流が増えました。一方地域産のPRも水辺と生き物を守る農家と市民の会をはじめ各種団体と協力して、積極的に各イベントに参加し行ってきたことにより、しらやまの生産者と都市の消費者との交流活動を通して、将来的に地域産品の需要拡大に結び付けるブランド品をPRすることができました。
- ★ 地域をライブ的にPRするものとし、また後生に残せ活かせるものとして、当地区の四季おりの風景、催事、祭事、および特産品などを紹介するDVDを作成することができ、越前しらやまを全国にPRできる態勢が整いました。特に「しらやま冬ものがたり」に於いては内外から、大きな反響を得ることができました。
- ★ 越前しらやまの活動シンボルでもある「コウノトリ放鳥」に関する事が知事の突如一言で決まり、急速に具体的な施策が実施され、越前市西部地区コウノトリ共生推進連絡協議会も組織化し、水辺と生き物を守る農家と市民の会や各種団体とも協働し、しらやまの魅力あふれる自然環境をPRする絶好のチャンスと捉え、地区が団結して成功させていかなければならない。当然課題も多く出てくると予測できるので、地区に対して情報の提供や意見交換を行い課題解決に積極的に取り組む必要があります。
- ★ 少子高齢化（限界集落）が取り沙汰されるようになってきており、それを踏まえ元気の出る伝承事業の展開、敬老会や独居老人訪問、友愛訪問など多くの活動ができたが、更なる事業展開をさせ、今後も継続して地区民が日々生き生きとした生活が送れるようにしていかなければならない。しかし各事業を実施するには、多くの人手がいり活動者の意識付けをはじめ、底辺底上げがなかなか出来ず、地域全体の各層からの多くの参加者（活動者）が限られてことは今後の課題にしなければならない。

【市自治振興会・事務局等会議】

平成22年	5月22日	越前市自治連合会通常総会	
	5月22日	第1回理事会・事務局長会議	
	6月19日	新区長研修及び防災対策研修会	
	7月14日	第2回理事会	
	8月21日	第2回事務局長会議	
	7月 3日	滋賀県甲賀市 土山地域区長会視察受け入れ	
	9月22日	環境部実行委員会（資源リサイクル部門）	
	10月 5日	第3回事務局長会議	
	10月 6日	青少年関係部交流会	
	11月13日	第4回事務局長会議	
	12月19日	全区長・自治振興会役員研修会	
	12月20日	第3回理事会	
	平成23年	2月 7日	第4回理事会
		2月19日	第5回事務局長会議
2月20日		福祉部会研修「地域福祉計画研修会」	
2月26日		環境部研修会（資源リサイクル部門）	
2月27日		防災部会研修 ～地域における共助と公助～	

【各種事務局会議】

平成22年	4月28日	地域ミーティング
	4月29日	事務局会議
	4月30日	市議会と語る会
	5月13日	四役会議
	5月24日	第1回運営委員会
	5月28日	事務局会計会議
	6月6日	県民植樹祭(みどりと自然の村)
	9月2日	四役会議
	9月13日	第2回運営委員会
	9月26日	慰霊祭(区長会主催)
	10月16・17日	新横浜パフォーマンス2010出展
	11月6・7日	コウノトリ飛来40周年記念事業
	12月11日	四役会議
	12月18日	第3回運営委員会
平成23年	2月6日	振興会出前講座(丸岡町)
	2月12日	しらやま冬ものがたり
	2月16日	四役会議
	2月25日	第4回運営委員会
	4月5日	事務局会議
	4月2日	新旧四役会議
	4月8日	第5回運営委員会
	4月17日	平成22年度(第8回)しらやま振興会総会

【ふるさとふれあい部】

1、しらやま夏祭り

実行委員会委員を中心に、地区内各種団体の方々にご協力いただき、盛況の下に開催できた。また、協賛金も多数ご賛同いただいたお陰で、ヨサコイやジャンブルダンス・子ども広場・ゆかたコンテスト等が実施でき、子供からお年寄りまで楽しむことができた。

巡回バスは、お年寄りもちろんであるが飲酒運転防止のためにも、今後も継続していきたい。次年度も、地区民のニーズに合った企画運営を考えていきたい。

2、白山地区総合文化祭

各種団体の発表と作品展示に加え、今年度は武生プティトアンサンブルの演奏と、安養寺町出身の切り絵アーティスト辻紗矢香さんの切り絵を展示した。

迫力ある演奏と、コウノトリをテーマにした繊細で美しい三部作の切り絵は、地区内に新しい話題を提供できた。また、今年はコウノトリ飛来40周年記念の年で、毎年地区民から期待されている玄関飾りは、有志のみなさんにより、コウノトリを何羽も飛ばす仕掛けを作っていた。この文化祭が、白山地区のさらなる発展と活性化に繋がるようにしていきたい。

3、年越しカウントダウン

悪天候により中止。

4、観光施設管理事業

白山地区壮年グループ協議会・菖蒲谷町壮年会・千合谷町壮年会・白山商工会等の各種団体の協力を得て、観光道の草刈り・倒木の処理等を行った。今年度は、案内看板を3枚作成し、登山道入り口・頂

上に設置して、訪れる人たちへのPRに役立った。これからも観光施設の保全と自然環境の保護は、継続事業としていきたい。

月 日	活 動 報 告	参加人数
4月11日	第22回桜まつり	1500人
5月7日	第1回ふるさとふれあい部会	14人
5月26日	四役会	6人
6月4日	しらやま夏祭り 第1回実行委員会	26人
6月17日	しらやま夏祭り 第1回企画委員会	11人
6月23日	しらやま夏祭り 広報委員会	9人
6月27日	若須ヶ岳遊歩道整備(白山商工会)	16人
7月2日	しらやま夏祭り 第2回企画委員会	14人
7月4日	解雷ヶ清水の清掃・整備(千合谷壮年会)	9人
7月5日	しらやま夏祭り 設営委員会	12人
7月7日	しらやま夏祭り バザー担当委員会	8人
7月9日	しらやま夏祭り 第2回実行委員会	21人
7月31日	しらやま夏祭り 前日準備	50人
8月1日	しらやま夏祭り 開催	600人
8月	安養寺さざ草展	
8月25日	四役会	6人
9月9日	白山地区総合文化祭 第1回実行委員会	23人
8月5日	若須ヶ岳遊歩道整備	13人
9月27日	白山地区総合文化祭 芸能担当者会議	10人
9月30日	白山地区総合文化祭 展示担当者会議	11人
10月3日	若須ヶ岳遊歩道整備(白山商工会)	8人
10月4日	白山地区総合文化祭 広報担当者会議	11人
10月14日	白山地区総合文化祭 第2回実行委員会	18人
10月22日	白山地区総合文化祭 玄関飾り(～24日)	18人
10月24日	白山地区総合文化祭 開催	320人
10月30日	天城山遊歩道整備(白山壮年グループ連絡協議会・菅蒲谷)	16人
11月14日	金華山秋の感謝祭	100人
12月31日	新年カウントダウン(安養寺) ※悪天候のため中止	

【福祉健康部】

- 私たちは、地区民の健康づくり、スポーツ振興を目標に個々の団体が精力的に活動しています。
- 健康まつり
地区民の健康維持、増進を目的とし、5回目の開催です。多くの方々の参加により、子供から老人まで健康について考える日になりました。
 - 独居老人食事サービス
独居老人の方々に食事をつくり、個々の家々に配りながら健康や生活を見守っています。
 - いきいきふれあいのつどい
子供たちと年配の方々のふれあいによって、思いやりや感謝の気持ちを互いに持つことができました。
 - 健康ウォーク
健康、体力づくりを目標に2回開催しています。
 - 敬老会

福祉健康部が中心となり、多くの皆様の協力で開催されました。

【活動経過】

月 日	実 施 内 容	参加人数
5月 30日	第60回 白山地区体育大会	470名
5月 6日	第1回 福祉健康部会	17名
6月 16日	いきいきふれあいのつどい	130名
6月 27日	健康ウォーク	14名
6月 30日	施設慰問活動	15名
7月 19日	越前市民大会	200名
8月 9日	ゲートボール大会	20名
8月 26日	第2回 福祉健康部会	20名
10月 1日	第3回 福祉健康部会	15名
10月 11日	ゲートボール大会	20名
10月 17日	健康まつり	130名
10月 17日	秋季各種大会 (ソフトボール, グラウンドゴルフ)	100名
10月 24日	敬老会	160名
10月 24日	敬老会での芸能発表	30名
10月 25日	生活習慣予防の試食会実施	100名
11月 ~3月	独居老人食事サービス	50名
11月 14日	健康ウォーク (金華山周辺)	37名
11月 15日	秋季各種大会 (キボール, SMホールリング)	100名
12月 16日	友愛訪問	20名
1月 31日	市民大会 スキー	45名
2月 13日	冬季各種大会 (綱引き, バドミントン, 卓球)	100名
毎月第4月曜日	はつらつ教室	15名

【しらやまっこ育成部】

月 日	活 動 内 容	参加人数
5月 12日	四役会	5人
5月 19日	第1回しらやまっこ育成部	11人
5月 27日	四役会	3人
6月 19日	四役会	4人
6月 26日	わたしだけのオリジナルハンバーガーを作ろう 『ハンバーガー・ゼリー・コンソメスープ』	38人
8月 1日	スポ少サッカー スイカカップ	60人
8月	スポ少ソフト さわやか杯	50人
9月 15日~18日	合宿通学 (育成部参加)	5人
9月 30日	四役会	4人
10月 3日	一行詩募集 (五中生徒・保護者)	108人
10月	スポ少バドミントン交流試合	50人
10月 12日	四役会	5人
10月 24日	一行詩展示 (文化祭)	8人
11月 17日	四役会	6人
12月 12日	クリスマス会	60人

1月9日	はたちの旅立ち	38人
2月5日	子育て講演会 『あかるくげんきで すなおな子になろう』	115人
2月5日	小学校卒業生にタイムカプセル贈呈	16人
3月4日	一行詩詩集作成・五中配布	67人
3月24日	四役会	3人

【安全防災部】

安全防災部は白山地区内の交通安全事業として、昨年度に引き続き交通安全指導と児童登校時あいさつ運動、地区行事時の交通整理、雑踏警備を行いました。防災安全事業としまして、越前市総合防災訓練に多数参加し防災の意識を高め緊急時における対処方法を学び広く周知しました。また、緊急時炊き出し訓練を丸岡町で実施しました。同じく防犯パトロールということで毎月第2火曜日に防犯隊の方々に同行し一時間ほど巡回をしました。本年度計画しておりました事業は、皆様のご協力のもとおおかた消化できたと思います。

活動報告

月	日	曜日	活動内容	参加人数
4	13	火	児童登校時安全推進	5
4	27	火	防災部部会	12
5	11	火	防犯パトロール	5
5	11	火	児童登校時安全推進	5
6	8	火	防犯パトロール	4
6	8	火	児童登校時安全推進	4
7	13	火	防犯パトロール	6
7	13	火	児童登校時安全推進	4
8	6	金	越前市総合防災訓練打合わせ	7
8	10	火	防犯パトロール	4
8	12	木	四役会	3
8	29	日	越前市総合防災訓練	
9	14	火	児童登校時安全推進	4
9	14	火	防犯パトロール	3
10	12	火	児童登校時安全推進	3
10	12	火	防犯パトロール	5
10	14	木	交通安全茶屋	7
10	24	日	白山地区文化祭(活動報告)	4
11	9	火	児童登校時安全推進	4
11	9	火	防犯パトロール	4
11	21	日	緊急時炊き出し訓練(丸岡町)	15
3	10	木	四役会	4
3	16	日	防災部部会	8

【広報部】

事業経過報告

本年度は、広報誌の毎月発行、ホームページの充実、ブログによるタイムリーな情報の発信につとめてきました。

昨年、「コウノトリが舞う里づくり」が展開され、4月に40年ぶりに白山地区に飛来したことで、「コウノトリ飛来40周年記念事業」も盛り上がりを見せました。

ホームページは、福井新聞社「みらい・つなぐ・ふくい」プロジェクトホームページとリンクしていることで、アクセス数が劇的に増加し、「しらやま」を大いに発信できたと考えています。

「越前里地・里山チャレンジ隊」については、本年も、「ロハス越前」と業務提携し、東京都港区「キスポーツ財団」との企画により、8月7日（土）、8日、9日（月）に実施しました。

今回は、総勢46名の参加があり、「農家民泊」を15戸の協力により参加者を受け入れたことが、大きな成果だと考えています。

【いきいき里山部】

本年度より自然環境部との統合により名称を「いきいき里山部」と改め、しらやま地区の持つ豊かな自然環境を保全に関する事業、人の交流と協働により里山を保全活用し、人も生物も元気が出る里地里山を創る事業を行う。

- ① 街中交流
- ② チャレンジ隊キャンプの実施
- ③ 地域紹介パンフレット初版作成
- ④ 環境パトロールを開催

経過報告

- H22. 05. 26 白山小学校田植え（15名）
- H22. 05. 27 いきいき里山部四役会
- H22. 06. 01 第一回部会
- H22. 06. 11 ロハス越前との打ち合わせ
- H22. 06. 12 ホテル観察会 参加者数45名
- H22. 07. 01 第二回部会
- H22. 07. 10 五中ビオトープ整備（7名）
白山小学校田んぼ草取り（13名）
- H22. 07. 17 ザリガニゲット（35名）
- H22. 08. 07～09 チャレンジ隊キャンプ
- H22. 08. 19 川遊び打ち合わせ
- H22. 11. 28 しらやま環境パトロール
- H23. 01. 21 第三回部会
- H23. 02. 12 しらやま冬ものがたり
- H23. 03. 15 しらやま環境パンフレット作成、配布

(2)平成22年度収支決算及び監査報告

● 一般会計

収入の部

【基礎事業・協働事業・特別事業】

項目	当初予算額	補正予算額	収入済額	備考
繰越金	860,804	860,804	860,804	前年度繰越金
市交付金	5,073,000	5,601,000	5,601,000	第一回交付1,870千円 第二回交付1,703千円 第三回1,104千円 (防犯灯電気料交付金額 560千円含む) 第四回除雪交付金額 924千円
	1,000,000	1,000,000	1,000,000	特別事業
	0	0	0	花と緑交付金
	168,000	180,000	180,000	河川環境づくり交付金
	180,000	370,000	370,033	社会福祉協議会交付金他
	事業助成金	1,100,000	1,100,000	1,100,000
区長会交付金	2,350,000	2,450,000	2,450,000	
事業収入	400,000	678,000	678,210	売り上げ、参加費他
雑収入	200,000	243,000	243,365	寄付金、利息、印刷代他
合計	11,331,804	12,482,804	12,483,412	

支出の部

【基礎事業】

単位:円

事業名	22年度予算額	補正予算額	支出済額	事業内容
事務局				
一般防犯灯電気料金補助	624,000	560,000	559,700	暫定防犯灯電気料交付金額
狹隘道路除雪事業	332,000	922,000	921,200	暫定除雪交付金額
町内整備事業	450,000	445,000	443,750	セミハード事業
事務局費	2,100,000	2,331,000	2,330,614	会議費・通信費・消耗品費・備品費(一般コミュニティ助成事業含む) 保険料・土地借用費
小計	3,506,000	4,258,000	4,255,264	
合計	3,506,000	4,258,000	4,255,264	

【協働事業】

単位 円

事業名	22年度予算額	補正予算額	支出済額	事業計画
ふるさとふれあい部				
観光施設管理 事業	185,000	187,000	186,600	若須岳、天城山遊歩道整備(商工会、菖蒲谷壮年会)
	45,000	42,500	42,500	西部広域林道整備(白山壮年グループ)
	20,000	20,000	19,850	解雷ヶ清水の整備(千合谷町)
ふるさとPR事 業	370,000	370,000	370,000	太陽の広場さくら祭り
	550,000	966,000	965,780	しらやま夏まつり
	150,000	151,500	151,444	さぎ草展
	350,000	350,000	349,962	金華山収穫祭
ふるさと文化事業	400,000	365,000	364,452	文化祭
	0	0	0	50周年記念事業
ふるさといきいき事業	15,000	0	0	新年カウントダウン(青年団)
	20,000	20,000	20,000	小中学生に太鼓演奏の伝承(青年団)
小計	2,105,000	2,472,000	2,470,588	
福祉健康部				
健康増進事業	30,000	34,000	33,591	生活習慣病予防食の推進(食改)
	100,000	47,000	46,374	健康まつり
	20,000	37,000	36,750	健康ウォーク
	20,000	20,000	19,572	はつらつ教室
長寿福祉事業	200,000	159,000	158,402	いきいきふれあいのつどい(社協)
	190,000	151,000	150,608	独居老人の食事サービス(社協)
	40,000	31,000	30,760	友愛訪問・施設慰問(日赤奉仕団)
	370,000	306,000	305,336	敬老会(社協)
	0	0	0	施設慰問活動(かとなる会)
	0	0	0	活動発表(かとなる会)
	20,000	20,000	20,000	ゲートボール大会(ゲートボール振興会)
	30,000	30,000	30,000	いきいきサロン(老人クラブ)
スポーツ振興事業	520,000	577,000	576,987	地区体育大会(体育協会)
	90,000	32,000	31,980	各種大会(秋・冬)・西部地区交流会参加
	415,000	411,000	410,355	市民大会・選手育成費
		300,000	300,000	スポーツクラブ結成3周年記念
小計	2,045,000	2,155,000	2,150,715	

しらやまっこ育成部				
児童福祉事業	20,000	36,000	35,251	伝承遊び
	50,000	35,000	34,440	三世代交流・伝承料理
	30,000	30,000	30,000	スポーツ交流会(スポーツ少年団)
	20,000	46,000	45,441	一行詩
	20,000	18,000	17,478	野外キャンプ(子ども会)
	20,000	4,000	3,150	子育て講演会
	20,000	25,000	24,600	子育て広場(社協)
青少年育成事業	150,000	134,000	133,138	成人の集い
小計	330,000	328,000	323,498	
安全防災部				
防災安全事業	72,500	69,000	69,000	交通安全指導・イベント時の交通整理(安全協会)
	28,000	3,000	2,100	初期消火訓練
	18,000	31,000	30,682	防災訓練
	0	0	0	防犯看板
	170,000	150,000	150,000	地区内パトロール・イベント時の雑踏警備(防犯隊)
	10,000	9,000	9,000	見守り隊・交通安全茶屋
	0	0	0	消火器取り扱い訓練、防犯教室
小計	298,500	262,000	260,782	
広報部				
広報事業	300,000	184,000	183,020	地区広報誌「しらやま」の発行
小計	300,000	184,000	183,020	
いきいき里山部				
環境政策事業	20,000	10,000	9,600	環境パトロール 回収
	20,000	0	0	環境学習
環境保全・環境美化事業	50,000	51,000	50,236	さぎ草公園花壇づくり(安養寺町)
	50,000	21,000	20,840	住民参加の花壇づくり(5町)
	100,000	44,000	43,500	公民館周辺清掃作業(老人クラブ・壮年グループ)
	30,000	25,000	24,950	ピオトープ周辺環境整備
	30,000	30,000	29,148	ぼかし作り
	80,000	61,000	60,900	しらやま自然100選コンクール
自然体験事業	10,000	9,000	8,120	生き物調査(カエル等)
	30,000	6,000	5,500	ホタル観察会
里地里山チャレンジ隊	100,000	100,000	100,000	特別会計へ繰り出し
人も生き物も元気が出る里地里山づくり事業	60,000	67,000	66,800	農家民宿家庭の発掘と申請
	0	0	0	農産物/PRチラシ作成
	100,000	103,000	102,800	まちなか交流
	50,000	28,000	27,216	里山セミナー
	10,000	10,000	10,000	コウノトリを呼び戻す農法
	10,000	0	0	その他
小計	750,000	565,000	559,610	
合計	5,828,500	5,966,000	5,948,213	

【特別事業】

事業名	22年度予算額	補正予算額	支出済額	事業計画
コウノトリ飛来40周年記念 越前しらやま大使設置による「越前しらやま」PR事業	100,000	104,000	103,950	印刷費 PRハンド、募集チラシ、大使名刺等
	500,000	83,000	82,700	旅費 (大使)2人*5組*2.5万円*2回
	750,000	736,000	735,840	委託料 PRDVD作成委託
	200,000	490,000	489,166	PR活動費 出展料、バス借り上げ他
	100,000	170,000	169,808	報告会等交流費 看板、報告書作成、他
	50,000	122,000	121,770	事務費 切手・ハガキ等
小計	1,700,000	1,705,000	1,703,234	

全会計集計

[支出]

事業集計	22年度予算額	補正予算額	支出済額
基礎事業	3,506,000	4,258,000	4,255,264
協働事業	5,828,500	5,966,000	5,948,213
特別事業	1,700,000	1,705,000	1,703,234
合計	11,034,500	11,929,000	11,906,711
予備費(繰越額)	297,304	553,804	576,701
総合計	11,331,804	12,482,804	12,483,412

[収入]

項目	金額	
前年度繰越金 ②	860,804	
市交付金	7,151,033	
自己財源	事業助成金	1,100,000
	区長会交付金	2,450,000
	事業収入	678,210
	雑収入	243,365
	小計 ③	4,471,575
合計 ①	12,483,412	

自己財源率

$$\text{③} / (\text{①} - \text{②}) \times 100$$

38.47%

自己財源比率は20%以上

(補正後)

$$12,483,412(\text{収入}) - 11,906,711(\text{支出}) = 576,701(\text{繰り越し})$$

● 特別会計

別通帳で加える

【 里地里山チャレンジ隊 】

収入の部

単位:円

項目	細目	金額	備考
前年度繰越金		48,205	
参加費		465,000	15,000×31名
事業助成金		100,000	しらやま振興会
利子		30	
収支合計		613,235	

支出の部

単位:円

項目	細目	金額	備考
謝礼		194,500	食事、看護、民泊
事務費		15,070	切手、ハガキ
食費		105,021	食材、飲料代、すいか代、米代
運営費		229,746	入浴代、光熱費、施設利用料、賃金、口ハス分
消耗品費		42,494	文具、名札他
支出合計		586,831	

繰越金

26,404

平成22年度 しらやまいこい館管理業務決算報告書

(単位:円)

		予算内訳	収入済額
収入合計(A)		予算額 2,229,000円	2,322,793円
項 目	市委託料	越前市農村環境改善センターしらやまいこい館 施設管理委託料 2,229,000円	2,229,000円
		前年度繰越金 83,760円	83,760円
		雑収入	10,033円
支出合計(B)		予算額 2,229,000円	2,232,079円
項 目	人件費	管理人報酬 636,000円	636,000円
	事務費		
	修繕料	施設修繕料 50,000円	54,136円
	管理費	施設管理用消耗品費 20,000円	38,035円
		施設管理用燃料費(LPガス) 16,000円	15,670円
		施設管理用光熱水費(水道・電気料金) 884,000円	水道料金50,272円 電気料金793,256円
		施設管理損害保険料 7,000円	保険料6,430円
		施設管理用役務費 71,000円	手数料34,050円 丹南CATV21,525円
施設管理用委託料 495,000円		電気保安協会119,070円 北陸環境保全347,580円 その他委託料20,000円	
事務経費	事務諸経費 50,000円	振込手数料・印紙3,080円 利用者連絡会議23,495円 その他管理経費 69,480円	
収支(A)-(B)		0円	90,714円

監 査 報 告 書

下記の事項に関して、監査を実施いたしましたので報告いたします。


記

1. 平成22年4月1日から平成23年3月31日までの しらやま振興会事業実施に当たり、各事業が適正に評価されたか。
2. 各事業にあたり、事業計画・請求書・領収書等付属書類が適正に整備されているか。
3. 事業費の入金及び出金は、所定の手続きを得て処理されているか。
4. 印章・預金通帳及び関係会計諸帳簿の記載及び保管は適正にされているか。
5. 各諸帳簿の決済手続きは、適正になされているか。
6. 備品購入後、備品台帳に記載し備品管理を適正に行っているか。
7. その他受付文書・発送文書の諸手続き及び会議録等自治振興会運営における関係書類の保管は、適正になされているか。

以上の項目に関して、監査を実施いたしました。

平成23年 4月14日


監 事 谷野 馨 

監 事 谷川 勝美 

以上

意 見 書

監 事 谷野 馨 

監 事 谷川 勝美 

平成23年4月14日 しらやま振興会の事業運営並びに、会計監査を実施いたしましたので、それに関する意見書は下記のとおりです。

記

1. 平成22年4月1日から平成23年3月31日までの しらやま振興会事業実施に当たり、各事業が適正に実施されていた。
2. 各事業にあたり、事業計画・請求書・領収書等付属書類が適正に整備されていた。
3. 事業費の入金及び出金は、所定の手続きを得て処理されていた。
4. 印章・預金通帳及び関係会計諸帳簿の記載及び保管は適正になされていた。
5. 各諸帳簿の記載及び保管は、適正になされていた。
6. 備品台帳の記載及び保管は適正になされていた。
7. その他受付文書・発送文書の諸手続き及び会議録等自治振興会運営における関係書類は、適正になされていた。
8. 預金通帳の残高は、預金通帳と元帳と一致していた。

以上

●【50周年記念特別会計】

収入の部

単位:円

項目	22年度予算	補正額	補正予算額	収入済額	備考
区長会交付金	2,000,000	-2,000,000	0	0	2000千円
事業収入	1,200,000	-1,200,000	0	0	3,000円*400 記念誌売り上げ
会費	0	0	0	0	3000円*65人 記念祝賀会
繰越金	198,379		198,379	198,379	
雑収入	1,000	-946	54	54	寄付金、利息他
合計	3,399,379	-3,200,946	198,433	198,433	

支出の部

単位:円

事業名	21年度予算	補正額	補正予算額	支出済額	事業内容
記念誌印刷費	2,520,000	-2,520,000	0	0	4200円*600部 印刷費
謝礼	150,000	-150,000	0	0	編纂委員謝礼
消耗品、雑費	100,000	-82,000	18,000	17,120	通信費、事務費他
予備費(繰越費)	629,379	-447,379	182,000	181,313	
合計	3,399,379	-3,199,379	200,000	198,433	

第2号議案

(1) 平成23年度事業計画方針

『コウノトリがしらやま地区に舞い、定着するように地域住民が一丸となり、自然環境を整え、豊かな自然環境の更なる保全活用と文化の伝承により、地域住民が生き生きと暮らせ、ひとりひとりがここに暮らせて良かったと言える地域づくりを目指す。』

越前しらやまが、コウノトリ危機分散の背景から県施策に、今までの地道な活動が認められ、放鳥の地域選定されたことに喜びを感じ、是非この事業に対して地域住民に認識をしてもらい、成功さなければならぬ。その為には適時な情報の発信と新たな課題に取り組んでいきます。

しらやま地区は、日本の原風景がある地域のひとつです。住民自らがこの自然豊で素晴らしい地域に誇りを持って住んでいるんだと思ってもらうことが従来に増して大切になってきました。先人が汗して築いてきた山千飯の里を、住んでいる人自らが守ろうと思うこと、又伝承文化を、子供をはじめ若者達に体験・伝承させ、この里は素晴らしんだということの活動を行い、大きな期待として定住につなげていきたいと思えます。

東日本大震災が起こり、連日連夜悲惨な状況が放映されていますが、これを機に地域としてはこの教訓を活かす為にも、ひとつひとつ別の観点から訓練することが益々重要になって来たことを認識の上、今年は防災訓練にはひと工夫した地区独自の内容で実施したいと思えます。

特別事業では今年2年目になり、越前しらやまのブランドPRを積極的に行い、県内外からの人の流動数を増やし、しらやま産品に特産物をはじめ交流を深め経済効果などが期待できるように成果を生み出していきたいと思えます。

区長会をはじめ各種団体と更なる協力態勢を築き、ひとつひとつの諸活動において少しでも多くの参加をして頂けるように更に充実した内容にして取り組んでいきます。また福井新聞コウノトリ支局の施設や支局員との連携も充実させ、地区活動の広報を従来以上に展開させていきます。

しらやま振興会は、地域活性化を担う中心組織のひとつです。しらやま地区が誇りある地域になるよう皆様のご支援をお願いします。

(2)平成23年度事業計画・収支予算

● 一般会計

収入の部

【基礎事業・協働事業・特別事業】

単位:円

項目	22年度予算額	23年度予算額	比較	備考
繰越金	860,804	576,701	-284,103	前年度繰越金
市交付金	5,073,000	4,750,000	-323,000	基礎事業 1,592,000・協働事業 2,444,000 暫定防犯灯電気料交付金額 560千円含む 暫定除雪交付金額 154千円含む
	1,000,000	500,000	-500,000	特別事業
	0	189,000	189,000	母親クラブ補助金(新規)
	168,000	255,000	87,000	河川環境づくり交付金
	180,000	180,000	0	社会福祉協議会交付金他
事業助成金	1,100,000	0	-1,100,000	一般コミュニティ助成事業
区長会交付金	2,350,000	2,850,000	500,000	
事業収入	400,000	400,000	0	売り上げ、参加費他
雑収入	200,000	200,000	0	寄付金、利息、印刷代他
合計	11,331,804	9,900,701	-1,431,103	

支出の部

【基礎事業】

単位:円

事業名	22年度予算額	23年度予算額	比較	事業計画
事務局				
一般防犯灯電気料金補助	624,000	560,000	-64,000	暫定防犯灯電気料交付金額
狭隘道路除雪事業	332,000	154,000	-178,000	暫定除雪交付金額
町内整備事業	450,000	450,000	0	セミハード事業
事務局費	2,100,000	2,000,000	-100,000	会議費・通信費・消耗品費・備品費(倉庫・整理棚・看板) 保険料・土地借用費
小計	3,506,000	3,164,000	-342,000	
合計	3,506,000	3,164,000	-342,000	

【協働事業】

単位 円

事業名	22年度予算額	23年度予算額	比較	事業計画
ふるさとふれあい部				
観光施設管理事業	185,000	135,000	-50,000	若須岳、天城山遊歩道整備(商工会、葛蒲谷壮年会)
	45,000	45,000	0	西部広域林道整備(白山壮年グループ)
	20,000	20,000	0	解雷ヶ清水の整備(千合谷町)
ふるさとPR事業	370,000	370,000	0	太陽の広場さくら祭り
	550,000	550,000	0	しらやま夏まつり
	150,000	150,000	0	さざ草展
	350,000	350,000	0	金華山収穫祭
ふるさと文化事業	400,000	450,000	50,000	文化祭
	0	10,000	10,000	50周年記念事業
ふるさといきいき事業	15,000	15,000	0	新年カウントダウン(青年団)
	20,000	20,000	0	小中学生に太鼓演奏の伝承(青年団)
小計	2,105,000	2,115,000	10,000	
福祉健康部				
健康増進事業	30,000	30,000	0	生活習慣病予防食の推進(食改)
	100,000	100,000	0	健康まつり
	20,000	20,000	0	健康ウォーク
	20,000	20,000	0	はつらつ教室
	0	30,000	30,000	健康づくり推進事業
長寿福祉事業	200,000	200,000	0	いきいきふれあいのつどい
	190,000	100,000	-90,000	独居老人の食事サービス(4回)
	40,000	40,000	0	友愛訪問・施設慰問(日赤奉仕団)
	370,000	370,000	0	敬老会
	20,000	20,000	0	ゲートボール大会(ゲートボール振興会)
	30,000	30,000	0	いきいきサロン(老人クラブ)
スポーツ振興事業	520,000	520,000	0	地区体育大会(体育協会)
	90,000	80,000	-10,000	各種大会(秋・冬)西部地区負担費
	415,000	300,000	-115,000	市民大会
小計	2,045,000	1,860,000	-185,000	

しらやまっこ育成部				
児童福祉事業	20,000	35,000	15,000	伝承遊び、伝承料理
	50,000	35,000	-15,000	タイムカプセル
	30,000	30,000	0	スポーツ交流会(スポーツ少年団)
	20,000	20,000	0	一行詩
	20,000	20,000	0	野外キャンプ(子ども会)
	20,000	10,000	-10,000	子育て講演会
	20,000	30,000	10,000	子育て広場(社協)
青少年育成事業	150,000	150,000	0	成人の集い
小計	330,000	330,000	0	
安全防災部				
防災安全事業	72,500	70,000	-2,500	交通安全指導・イベント時の交通整理(安全協会)
	28,000	0	0	初期消火訓練
	18,000	18,000	0	防災訓練
	0	20,000	20,000	防犯看板
	170,000	170,000	0	地区内パトロール・イベント時の雑踏警備(防犯隊)
	10,000	10,000	0	見守り隊,交通安全茶屋
	0	10,000	10,000	消火器取り扱い訓練、防犯教室
	0	100,000	100,000	防災マップ作成
小計	298,500	398,000	127,500	
広報部				
広報事業	300,000	200,000	-100,000	地区広報誌「しらやま」の発行
小計	300,000	200,000	-100,000	
いきいき里山部				
環境政策事業	20,000	0	-20,000	環境パトロール 回収
	20,000	20,000	0	環境学習
環境保全・環境美化事業	50,000	50,000	0	さぎ草公園花壇づくり(安養寺町)
	50,000	30,000	-20,000	住民参加の花壇づくり(3町)
	100,000	100,000	0	公民館周辺清掃作業(老人クラブ・壮年グループ)
	30,000	25,000	-5,000	ビオトープ周辺環境整備
	30,000	30,000	0	ぼかし作り
	80,000	65,000	-15,000	しらやま自然100選コンクール
自然体験事業	10,000	10,000	0	生き物調査(カエル等)
	30,000	10,000	-20,000	ホタル観察会
里地里山チャレンジ隊	100,000	100,000	0	特別会計へ繰り出し
人も生き物も元気になる里地里山づくり事業	60,000	60,000	0	農家民宿家庭の発掘と申請
	100,000	100,000	0	まちなか交流
	50,000	50,000	0	里山セミナー
	10,000	10,000	0	コウノトリを呼び戻す農法
	10,000	0	-10,000	その他
小計	750,000	660,000	-90,000	
合計	5,828,500	5,563,000	-237,500	

【特別事業】

事業名	22年度予算額	23年度予算額	比較	事業計画
コウノトリ飛来40周年記念 越前しらやま大使設置による「越前しらやま」PR事業	100,000	50,000	-50,000	印刷費 PRパンフ、募集チラシ、大使名刺等
	0	50,000	50,000	1,000円 * 50人
	500,000	250,000	-250,000	旅費 (大使)2人*5組*2.5万円*2回
	750,000	0	-750,000	委託料 PRDVD作成委託
	200,000	500,000	300,000	PR活動費 出展料、バス借り上げ他
	100,000	100,000	0	報告会等交流費 看板、報告書作成、他
	50,000	50,000	0	事務費 切手・ハガキ等
小計	1,700,000	1,000,000	-700,000	

全会計集計

[支出]

事業集計	22年度予算額	23年度予算額	比較
基礎事業	3,506,000	3,164,000	-342,000
協働事業	5,828,500	5,563,000	-265,500
特別事業	1,700,000	1,000,000	-700,000
合計	11,034,500	9,727,000	-1,307,500
予備費	297,304	173,701	-123,603
総合計	11,331,804	9,900,701	-1,431,103

[収入]

項目	金額	
前年度繰越金 ②	576,701	
市交付金	5,874,000	
自己財源	事業助成金	0
	区長会交付金	2,850,000
	事業収入	400,000
	雑収入	200,000
	小計 ③	3,450,000
合計 ①	9,900,701	

自己財源率

$$\text{③} / (\text{①} - \text{②}) \times 100$$

37.00%

自己財源比率は20%以上

しらやま振興会会則

(名称)

第1条 本会は、しらやま振興会（以下「本会」という。）という。

(事務所)

第2条 本会の事務所を白山公民館内に置く。

この事務所に事務局員を会長の指名により置くことができる。

(目的)

第3条 本会は、白山地区（以下「地区」という。）住民の相互信頼と協働により、あふれる自然を活かした明るく・住み良いまちづくりを推進する。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 振興計画の策定と推進に関する事業
- (2) 地域の振興と発展に寄与する事業
- (3) 地区内外の交流推進に関する事業
- (4) 自然環境保全に関する事業
- (5) 社会福祉推進に関する事業
- (6) 健康増進、スポーツ振興に関する事業
- (7) 文化、歴史に関する推進事業
- (8) 青少年健全育成に関する事業
- (9) 安全、防犯、防災に関する推進事業
- (10) 各事業の広報に関する事業
- (11) その他、目的達成に必要な事業

(組織)

第5条 本会の会員は、地区住民及び本会の目的に賛同する地区内外の個人・各種団体および事業所とする。

2 本会は、年齢、性別、社会的地位を問わず誰もが自由に参加できる。

(役員)

第6条 本会に次の役員をおく。

会 長	1名
副会長	6名
専門部長	6名
専門部副部長	6名
事務局長	1名
副事務局長	2名
事務局次長（専門部会事務局）	6名
会計責任者	1名
専門部会計	6名
参与	若干名
監 事	2名

(役員を選出)

第7条 役員を選出は、男女同数を基本に、次のとおりとする。

- (1) 会長、副会長、事務局長、副事務局長、会計責任者、監事は、会員の中から運営委員会において選出し、総会の承認を受ける。
- (2) 会長は、複数の副会長の会長代理順位を定め、運営委員会の承認を得る。

- (3) 専門部長、副部長、事務局次長、各部会計は、専門部毎に互選し、総会の承認を受ける。
- (4) 事務局次長は専門部事務局をもってあてるものとする。
- (5) 参与は、地区公民館長および区長会理事会構成員をもって充てる。

(役員 の 責務)

第8条 役員 の 責務 は、次 の と お り と す る。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し会長事故あるときはその職務を代行する。及び担当専門部の事業・計画等に参画する。
- (3) 事務局長、副事務局長、会計責任者、部会会計は、専門部会計は、庶務会計の事務処理にあたる。
- (4) 専門部長、副部長は専門部を代表し、専門部を統括する。
- (5) 事務局次長は専門部の事務処理にあたる。
- (6) 監事は、会計、資産の状況及び事業の執行状況を監査し、総会に報告する。
- (7) 参与は、事業・計画等に参画する。

(役員 の 任期)

第9条 役員 の 任期 は 2 年 と し、再任を妨げない。役員の中で欠員が生じたときには、補欠役員 の 補充 を 行 う こ と が で き る。た だ し、任 期 は、前 任 者 の 残 存 期 間 と す る。

(会 議)

第10条 本会 の 会 議 は、総 会、運 営 委 員 会、専 門 部 会 と す る。

(総 会)

第11条 総会 は、各 集 落 (別 表 1)、区 長 会、各 種 団 体、事 業 所 並 び に 公 募 に よ る 振 興 委 員 を も っ て 構 成 す る 最 高 の 議 決 機 関 で あ っ て こ の 会 則 に 定 め る 事 項 の ほ か、こ の 会 の 目 的 を 達 成 す る た め に 必 要 な 重 要 事 項 を 決 議 す る。

- 2 定期総会は、会長の招集により毎年1回以上開催する。
- 3 臨時総会は、会長が必要と認めたとき、または振興委員の3分の1以上の要求があったとき、会長の招集により開催する。
- 4 総会は、委任状を認め、振興委員の2分の1以上の出席により成立し、その議事は出席者及び委任状を含めた過半数で議決する。賛否同数の場合は、議長が決するものとする。
- 5 総会は、次の事項を審議する。
 - ① 地域振興計画
 - ② 会則の改正
 - ③ 事業計画及び予算
 - ④ その他運営委員会で必要と認めた事項
- 6 総会には、次の役員をおく
議長1名 書記1名 議事録署名人2名
- 7 議長は、出席委員の中から会長が指名し、出席委員の承認により選出する。
- 8 書記、議事録署名人は、議長が指名する。ただし、議事録署名人は、出席委員の中から選出する。
- 9 議長は、総会の議事進行を行う。
- 10 書記は、総会の議事について、会議の運営状況、発言内容、議事の進行等を記載した議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名の署名押印を得なければならない。なお、議事録は、事務局が保管する。

(振興委員)

第12条 振興委員は各集落、区長会、各種団体、事業所、公募より次のとおり選出し、本会に届出、各専門部に所属する。なお任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- (1) 各集落の振興委員は別表1のとおりとする。
- (2) 区長会の振興委員は24名以内とする。
- (3) 各種団体の振興委員は2名以内（原則男女同数）とする。
- (4) 公募による振興委員は定数なしとする。
- (5) 各事業所の振興委員は各1名とする。

(運営委員会)

第13条 運営委員会は、会長、副会長、各専門部長、各専門副部長、事務局長、副事務局長、会計責任者、事務局次長、各専門部会計及び参与をもって構成し、会長が召集し次の事項を審議し、事業を実行する。監事は必要に応じ運営委員会に出席して意見を述べるができる。

- ① 本会運営の基本事項
- ② 地域振興計画
- ③ 総会に付議する事項
- ④ 緊急を要する重要事項
- ⑤ その他必要な事項

(専門部会)

第14条 専門部会は、各集落（別紙1）、各種団体、公募及び事業所より選出された振興委員をもって構成し、部員の互選により部長1名、副部長1名、事務局1名、会計1名を選出する（男女同数を基本とする）。

- 2 専門部会は、部長が招集し、事業の企画、調整、運営実行を行う。
- 3 専門部会は、次の部とし、その主たる事業は次のとおりとする。

- ① ふるさとふれあい部
地区内の交流推進に関する事業
文化、歴史に関する推進事業
- ② いきいき里山部
自然環境保全に関する事業
人の交流と協働により里山を保全活用し、人も生き物も元気が出る里地里山を創る事業
- ③ 福祉健康部
社会福祉推進、健康増進、スポーツ振興に関する事業
- ④ しらやまっこ育成部
青少年の健全育成に関する事業
- ⑤ 安全防災部
安全、防犯、防災に関する事業
- ⑥ 広報部
広報等に関する事業
広く地区民等から意見を聞く事業

- 4 専門部の事務、会計は各部が本会の事務局と連携を図り行うものとする。

(会計)

第15条 本会の経費は、交付金、助成金、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

- 2 本会の経費は、総会で議決された予算の範囲内において、運営委員会の承認に

より、用途の変更及び流用をすることができる。

3 本会の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(情報等の公開広報)

第16条 本会の会議等は、公開を原則とし、事業計画、予算決算についても、地区住民に広く周知するものとする。

2 会員はいつでも本会の会計・帳簿及び議事録等の閲覧を申請することができる。

3 前項の規定による閲覧申請があった場合は、会長は遅滞なくこれを許可し、関係者立会いの上、閲覧させなければならない。

(その他)

第17条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は会長が総会に諮り別に定める。

2 この会則を補完し運営を円滑にするために、細則を運営委員会に諮り別に定めることができる。

附則 1 この会則は、平成16年 2月28日より施行する。

2 この会則の規定にかかわらず、役員、振興委員の任期等は平成16年度から適用とする。

3 平成15年度の会計年度はこの会則の実施の施行する日から、平成16年3月31日までとする。

4 平成16年4月29日に一部会則の改正(第6条・第7条・第8条・第14条)

5 平成18年4月22日に一部会則の改正(第6条・第7条・第8条・第14条)

6 平成20年4月19日に一部会則の改正(第4条・第6条・第14条)

7 平成21年4月18日に一部会則の改正(第6条・第7条)

8 平成22年4月17日に一部会則の改正(第6条・第14条)

別表 1

各集落振興委員数(区長以外)

世帯数	振興委員数	備考
10戸未満	2名以内	2名の場合は男女各1名
10戸以上～40戸未満	2名(男女各1名)	
40戸以上～80戸未満	4名(男女各2名)	
80戸以上	6名(男女各3名)	